

2025 年度の事業計画について

2025 年 4 月より、こども大綱に基づく都道府県・市町村のこども計画（第 3 期子ども・子育て支援事業計画）がスタートしました。2024 年度から施行されている「こども家庭センター」「地域子育て相談機関」等は、計画にどのように位置づけられているのでしょうか。地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業に関わる「地域子育て相談機関」の設置率は、昨年度の国の調査では市町村の 17%、準備中の 20%を含めても 4 割以下となっています。こども政策が大きく動く現状を踏まえ、今後も子ども・子育て関連施策の動向に注目し、国や自治体に対しての要望、会員の皆さんにも逐次情報提供をしていきたいと思ひます。

さて、本年度のこども家庭庁委託事業の研修を無事受託しました。全国セミナーは、奈良県奈良市での開催が決まり、地方セミナーは、佐賀、茨城、青森、東京にて開催いたします。恒例の「リーダーシップ研修」「プレママ・プレパパ向け講座のためのワークショップ」「利用者支援専門員（基本型）のひろば専用講座」「テーマ別交流会」に加えて、本年度は「会員向けオンライン相談」が始まります。

また、「予防型プログラム研修」は、「地域子育て支援拠点等従事者のためのグループワーク活用講座」に生まれ変わります。その他初任者研修、利用者支援事業等従事者研修、利用者支援スキルアップ研修、地域子育て支援士一種・二種養成講座等、ぜひご活用ください。

予想を上回る少子化の現状を踏まえ、子育て家庭のニーズの変化を把握、今後の事業展開に活かすため、拠点事業の運営施設と利用者を対象に調査研究を実施いたします。全国 1,300 拠点にアンケートをお願いいたしますので、ぜひご協力をお願い申し上げます。ひろば全協では、このアンケートの結果も踏まえて 2026 年 2 月 10 日には「10 年後の地域子育て支援を見すえて いま語り合うべき視点」と題してオンラインフォーラムを開催する予定です。

本年度は、中期計画の最終年度となります。私たちは、人生におけるスタート期を応援する立場として、一人ひとりのこどもや子育て家庭がより豊かな人生を送れるウェルビーイングな地域づくりのため、「ともに支える。こどもと家庭に寄り添う拠点」のキャッチフレーズのもと、各事業を推進していく所存です。これは、国が推進している「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン（はじめの 100 か月の育ちビジョン）」の考え方に合致するものです。拠点事業の価値や可能性をビジョンに基づき可視化していることを目指していければと思ひます。

本年度も会員の皆さまと情報を共有し、学びや交流の機会を通じて、より豊かな社会づくりに向けて邁進したいと思ひます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長 奥山千鶴子

重点テーマ(1) 地域子育て支援拠点の価値の発信と社会的認知度の向上

子どもを授かったときから、子育て家庭の身近な支え手として、家庭と地域のかけ橋を担ってきた価値を会員、利用者、自治体、企業等関係者とともに社会に発信し、地域子育て支援拠点のさらなる社会的認知度の向上を目指す。

(1) 妊娠したら、育休取ったら、拠点へ GO! キャンペーンの実施

プレママ・プレパパ向けの WEB サイトの充実、SNS の発信に取り組み、地域子育て支援拠点の認知度アップに努める。

- ・会員支援として配布ツールの活用を促進する【継続】
- ・プレママ・プレパパに拠点を紹介しやすいように WEB サイトを充実させる（紹介ページの検索性を高める）【継続】
- ・各種研修の案内を行い、会員専用の研修の実施【継続】

(2) 拠点で取り組む最新情報の発信

2025 年度調査研究（従事者向け・利用者向けアンケート調査結果）を生かし、拠点の現状や利用者のニーズを紹介、今後の事業運営に活用いただくとともに、拠点事業の可能性や価値を発信する。また、行政や他機関にも、拠点と協働することがさらなる子育て家庭応援になることを理解していただくツールとして実践事例を HP で紹介する。

- ・妊娠期からの支援の取組に関する実践事例をヒアリングし HP で紹介【継続】
- ・2025 年度調査研究（従事者向け・利用者向けアンケート）をわかりやすく解説し HP で紹介【新規】

(3) 「はじめの 100 か月育ちの物語」(仮称) 作成準備 【新規】

「幼児期までの子どもの育ちに係る基本的なビジョン(はじめの 100 か月の育ちビジョン)」が令和 5 年 12 月 22 日に閣議決定されたことは、妊娠期から 0 歳、1 歳、2 歳の親子が集う地域子育て支援拠点の役割・価値を社会に広げていくチャンスでもある。今一度、子育て当事者・実践者・行政・他機関・地域の方々に拠点がビジョンを具現化していることを理解していただけるように 4 コマ漫画風動画を作成する。2025 年度には、試行版を作成、2026 年度には広く募集する。

重点テーマ(2) 会員と共に育てる豊かな地域子育て支援

(1) 会員間のコミュニティづくり

- ・研修セミナーを活用した交流機会の創出。
- ・こども家庭庁の研修セミナーの地方開催において、各開催地の状況に応じ交流の機会を作っていく。

●オンライン交流会 (9 月実施予定) 【継続】

全国各地のひろばを見てみたいがなかなか実現できないとの声から、オンラインでの見学会を行い、集まった会員の交流の場としていく。今年度は告知を工夫し参加者数増加に努める。

(2) ひろば全協へ意見を収集しニーズに沿った事業を実施

●テーマ別交流会(会員の興味関心があるテーマ別に交流する機会を設けて情報交換を行う)【継続】

- ・拠点ならではの「一時預かり」について語ろう (2025/7/16)
- ・拠点の防災について語ろう (2026/1/21)

●利用者支援専門員のひろば・専用講座・交流会 【継続】

今年度から会員外にも登録・参加を拡充。参加したことからの会員拡大を目指す。また参加者のネットワークを作り、広くニーズを探っていく。登録した利用者支援事業(基本型)を実施する会員に講座を実施する。

- ・利用者支援専門員(基本型)のひろば専用講座(2025/9/19・2026/2/13)
- ・交流会(2025/12/12)

●会員向けオンライン相談会【新規】 (2025/6/23、26)

2023 年に実施したアンケート結果や、2024 年度の会員交流の機会などから、運営上の相談の機会が必要とされていることを推測し、相談会を実施する。また相談会からもニーズを把握し、必要とされている事業を企画していく。

重点テーマ(3) 企業や行政をはじめとした多様な関係者とのつながりの強化

(1) 企業との連携

- ・プレママ・プレパパに関する企業向けチラシの修正版を作成する。(2026 年 3 月末まで)【新規】
- ・経団連と日本 NPO センター共催の「企業と NPO の集い」に参加し取組を紹介【継続】
- ・企業との連携具体例を掲載したひろば全協の紹介等のチラシを作成(2026 年 1 月末まで)【新規】
- ・企業向けホームページの充実【継続】

(2) SNS の整備

- ・より多様なつながりをつくるために、質の向上につとめ、エンゲージメント率アップにつなげる。【継続】
- ・こども家庭庁が実施する「こどもまんなか応援サポーター」への参画を宣言し、「#こどもまんなかアクション」を展開する。【新規】

(3) 行政との連携

- ・都道府県別の地域子育て支援拠点一覧を最新のデータに更新する。【継続】

1. 住友生命「未来を強くする子育てプロジェクト」助成事業

(1) 利用者支援専門員（基本型）のひろば

事業創設から 10 年を超える利用者支援事業（基本型）は、身近な場所での個別の家庭のニーズ把握と円滑な事業・サービスへのつなぎ、そのための日常的な関係者との連携、必要な資源の開発等が実施されてきた。

子育てのスタート期に戸惑いを持ちやすい子育て家庭への伴走のため、利用者支援事業の目的や専門員の役割を確認し、学びを深めるための事例検討を行う講座や交流会を開催して情報交換を行い、支援員同士でスキルアップしていきたい。また対象を会員向けから、一般の利用者支援事業（基本型）を実施している団体または専門員に広げ、子育て支援関連の相談支援体制の強化、専門員の更なる社会的位置づけの向上を目指したい。

実施内容

1. 「利用者支援専門員（基本型）のひろば」への登録とメールマガジンの配信

隔月でメールマガジンを配信し、国の最新情報やトピックスなど利用者支援事業に特化した情報提供を行う。

2. 利用者支援専門員（基本型）のひろば専用講座・交流会の開催（オンライン開催）

利用者支援専門員のための講座（事例検討のグループワーク）と交流会を開催する。事例を活用して利用者支援専門員として行う支援を話し合い、そこで必要なポイントを講師が解説。また、利用者支援専門員は配置が少ないため相談先があまりない中、交流会では日頃の活動での気づきや課題等の情報交換を行う。

●講座

日程	時間	内容	定員
9/19（金）	13:30～15:30	ダブルケアを行う親への支援	50
2026/2/13(金)	13:30～15:30	メンタル疾患を持つ母親への支援	

●交流

会

日程	時間	内容	定員
12/12（金）	13:30～15:30	交流会「どうしてる？地域資源の開発」	50

●講師：橋本真紀先生（関西学院大学 教授）＊講座のみ

●コーディネーター：3 名（ひろば全協理事）

●参加費：無料

(2) プレママ・プレパパ向け講座のためのワークショップ（オンライン開催）

プレママ・プレパパを応援することで、子育て家庭が妊娠期から地域とつながり、安心して子育てできるよう「プレママ・プレパパ応援プロジェクト」を推進する。そこで、妊娠期からの切れ目ない支援のために、拠点でできる「プレママ・プレパパ向け講座」について考えるワークショップを開催する。

日程	時間	定員
8/21（木）	10:00～12:00	50
2026/1/27（火）	10:00～12:00	50

●対象：地域子育て支援拠点等でプレママ・プレパパ向け講座の開催を希望する団体に所属する方

●コーディネーター：2 名（ひろば全協理事）

●参加費：無料

（３）テーマ別交流会（会員限定 オンライン開催）

拠点の支援者の間で関心の高い 2 つのテーマを設けて支援者同士で交流・情報交換し、支援者同士でピアサポートし合う機会として開催。また昨年度好評だった交流会後の 30 分延長プログラム「ちょこっと交流会」も引き続き開催する。

日時	テーマ	定員
7/16(水) 13:30～15:00 +ちょこっと交流会 30 分	◆拠点ならではの「一時預かり」について語ろう こども誰でも通園制度のモデル実施が進み、こどもの預かり先の選択肢は増えていきます。拠点だからこそできる預かり支援について情報交換しましょう！	40
2026/1/21(水) 13:30～15:00 +ちょこっと交流会 30 分	◆拠点の防災について語ろう 拠点の防災対策、どうされていますか？備えは日常の延長線上にあると言われている。日ごろからできることをみんなで情報交換します	40

●コーディネーター：1 名（ひろば全協理事）

●参加要件：ひろば全協の会員であること

●参加費：無料

（４）会員向けオンライン相談(オンライン)

組織運営の悩みについて団体の代表・施設長を対象にした「会員向けオンライン相談」を実施する。

担当理事と話をする中で解決の糸口を見つける時間を提供する。

日程	時間	担当
6/23（月）	13:30～14:00	中條
	14:30～15:00	
	15:30～16:00	
6/26（木）	13:30～14:00	松田
	14:30～15:00	
	15:30～16:00	

●対象：代表・施設長など 2 名まで

●参加費：無料

（５）調査研究（従事者向け・利用者向けアンケート）

子育て家庭の現状や変化を把握し、地域子育て支援拠点の現場に活かすため、拠点事業の運営団体とその拠点を利用している父母を対象に、調査研究を実施する。

利用者へのアンケートについては子育て家庭の現状や拠点の利用に関する効果等を把握し、拠点へのアンケートは拠点の役割や取り組みの変化を把握し、最新のデータを講座・研修事業、セミナー、書籍等に反映し、拠点の質の向上をめざす。

●アンケート調査名：「地域子育て支援拠点の質的向上と発展に資する実践の状況把握調査」

●主任研究員：渡辺顕一郎先生（日本福祉大学 教授）

●集計・分析：株式会社データム

●調査対象：①拠点：1,300 拠点（47 都道府県）＊会員団体および拠点リストから無作為抽出

②拠点利用者：13,000 名（1 拠点 10 名）

●設問数：①②各 20 問程度

(6) フォーラム (オンライン)

●趣旨・目的

地域子育て支援拠点事業の事業者と利用者に対して行う調査結果を踏まえ、10年後の地域子育て支援を見すえて、地域子育て支援拠点事業・利用者支援事業・地域子育て相談機関のこれからについて語り合う。

●テーマ

10年後の地域子育て支援を見すえて いま語り合うべき視点
～地域子育て支援拠点事業・利用者支援事業・地域子育て相談機関のこれから～

●日時：2026年2月10日(火) 13:30～16:00

●プログラム内容

1. 行政説明 こども家庭庁成育局成育環境課
2. 基調講演 講師：渡辺 颯一郎先生(日本福祉大学 教授)
3. トークセッション
話し手：渡辺 颯一郎先生
大村美智代(一般社団法人ここみ 代表理事)
地域子育て相談機関を実施している実践者1名
コーディネーター：奥山千鶴子(ひろば全協 理事長)

●参加費：無料



2. こども家庭庁委託事業 地域の人材による子育て支援活動強化研修

(1) 全国規模 (全国セミナー)

開催名	全国子育てひろば実践交流セミナー in 奈良		
日時	11/29 (土) 13:00～17:30 11/30 (日) 9:00～12:30	(1日目：全体会) (2日目：分科会)	
会場	◆1日目： なら 100 年会館大ホール (奈良市三条宮前町 7-1) ◆2日目： 奈良県コンベンションセンター (奈良市三条大路 1-691-1)		
後援 (予定)	奈良県、奈良市、(社福)全国社会福祉協議会 日本子ども・子育て支援センター連絡協議会 (ここネット)		
運営協力	全国子育てひろば実践交流セミナー in 奈良実行委員会		
実行委員会事務局	NPO 法人 Ms ネット		

(2) 地方ブロック (地域子育て支援拠点研修)

開催名	佐賀開催	茨城開催	青森開催	東京開催
日時	7/27 (日) 10:00～16:00	9/7 (日) 10:00～16:00	10/25 (土) 10:00～16:00	2026/1/25 (日) 10:00～16:00
会場	アバンセ ホール (佐賀市天神 3-2-11)	水戸市民会館 大会議室 (水戸市泉町 1-7-1)	青森市男女共同参画プラザ カダール AV多機能ホール (青森市新町 1-3-7)	東京ウィメンズプラザ ホール (渋谷区神宮前 5-53-67)
後援 (予定)	佐賀県・佐賀市 (社福)全国社会福祉協議会	茨城県・水戸市 (社福)全国社会福祉協議会	青森県・青森市 (社福)全国社会福祉協議会	東京都 (社福)全国社会福祉協議会
協力	NPO 法人アンジュ・ママン	NPO 法人セカンドリーグ茨城	NPO 法人子育て応援隊 ココネットあおり	NPO 法人 せたがや子育てネット

- 対象者 ・地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業の従事者または従事予定の方
・行政の事業担当者
・地域において、子育て支援に従事している方

* 申込開始時期、締切等の詳細は、順次、メールニュースやホームページで告知。

3. 自治体等受託事業

地域子育て支援拠点従事者のための基礎研修・応用研修、講義型研修、地域子育て支援士二種養成講座、利用者支援事業等従事者研修を 14 自治体で実施予定。

4. 自主事業

(1) 地域子育て支援拠点等 初任者研修 (オンライン開催)

NO	日程	時間
1	6/13 (金)	10:00～12:00
2	8/7 (木)	10:00～12:00
3	9/26 (金)	10:00～12:00
4	11/5 (水)	10:00～12:00
5	2026/2/4 (水)	10:00～12:00

- 講師:1 名 (ひろば全協理事)
- 受講料:4,400 円 (税込)
- 受講対象:地域子育て支援拠点等の初任者、ボランティアスタッフなど
- 受講要件:PC 等 (1 名 1 台) で顔を表示して受講できること

(2) 地域子育て支援士二種 養成講座 (オンライン開催)

NO	日程	時間	協力団体
1	6/24(火)	9:30～16:50	NPO 法人ふらっとスペース金剛
2	8/28(木)	9:30～16:50	NPO 法人アンジュ・ママン
3	10/15(水)	9:30～16:50	NPO 法人松戸子育てさぽーとハーモニー
4	12/8(月)	9:30～16:50	NPO 法人あっと
5	2026/2/2(月)	9:30～16:50	認定 NPO 法人マミーズ・ネット

- 講師:1 名 (ひろば全協理事)
- 受講料:9,900 円 (税込)
- 認定:講座終了時の認定試験合格者に認定証発行
- 受講要件
 - ・PC 等 (1 名 1 台) で顔を表示すること、音声を ON にできること
 - ・次の①～④のいずれかにあてはまること
 - ①地域子育て支援拠点等における活動者 (有給の職員だけでなく継続的なボランティアも含む)
 - ②大学・短大・専門学校等において保育士・社会福祉士・保健師 いずれかの養成課程に在籍する学生
その他、心理学を修める大学の学部・学科に在籍する学生
 - ③保育士・社会福祉士・保健師のいずれかの資格取得者
 - ④地域子育て支援拠点等におけるボランティア経験を有する者

(3) 地域子育て支援士一種 養成講座

日程	時間	定員
8/23 (土) ~8/25 (月)	10:00~17:20	30

- 会場：GINZA Uni-Ku(銀座ユニーク)7丁目店4階N402(東京都中央区銀座7丁目13-15)
- 講師：渡辺顕一郎先生(日本福祉大学 教育・心理学部子ども発達学科 教授)
奥山千鶴子 (NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長)
- 受講料：50,600円(税込)
- 講義内容：「家庭支援の視点」「地域子育て支援拠点の機能と役割」「子どもの発達と環境づくり」「支援の基本原則とマネジメント」
- 認定：3日間を通して講座を受講し振り返りレポートを提出した方に認定証を発行
- 受講要件：要件①・②の両方を満たし、3日間すべて受講可能な方
【要件①】週3日1日3時間以上開設の地域子育て支援拠点等で概ね3年または通算1,300時間程度の実践経験
【要件②】＊以下の項目のいずれかを満たすこと
保育士・社会福祉士・看護師・助産師・保健師・精神保健福祉士・臨床心理士・「地域子育て支援士二種」認定者・ひろば全協「応用研修」修了者・地域子育て支援拠点の「所長」として3年以上の経験者

(4) 地域子育て支援拠点等従事者のための グループワーク活用講座 (オンライン開催)

NO	日程	時間	定員
1	7/30 (水)	13:30~16:30	40
2	12/11 (木)	13:30~16:30	40

- 講師：1名(ひろば全協理事)
- 受講料：5,500円(税込)
- 内容：「予防型プログラム(講座・講習)」の冊子を活用した講義とグループワーク
- 対象：利用者参加型のグループワークを活用したプログラムの開催を希望する地域子育て支援拠点職員

(5) 利用者支援事業等従事者研修 (オンライン開催)

NO	日程	時間	定員
1	8/1 (金)	9:30~18:30	50
2	11/17 (月)	9:30~18:30	50

- 講師：2名(ひろば全協理事)
- 受講料：26,400円(税込)
- 修了証書：事前課題に取り組んだ上、講座を受講した方に修了証書発行
- 受講要件：①PC等(1名1台)で顔を表示すること、音声をONにできること
②地域子育て支援拠点など親子が継続的に利用できる施設で、概ね3年または通算1,300時間程度の実践経験者、および、それらに準ずる者

(6) 利用者支援スキルアップ講座 (オンライン開催)

「利用者支援事業等従事者研修修了者」と、利用者支援事業現任者やそれに準ずる方にもご参加いただける「利用者支援スキルアップ講座」を実施する。

日程	時間	定員
2026/2/26 (木)	13:30~16:30	40

- テーマ：「利用者理解のための記録のとり方と活用 (仮)」
- 講師：朝比奈ミカさん (市川市よりそい支援事業がじゅまる+センター長)
- コーディネーター：ひろば全協理事
- 受講料：12,100 円 (税込)
- 受講要件：下記のいずれかに当てはまる方
 - ・利用者支援事業等従事者研修の修了者
 - ・利用者支援事業現任者
 - ・利用者支援事業に類する業務の従事者

(7) リーダーシップ研修 (対面研修)

	日程	時間	定員
1 日目	7/5 (土)	13:00~18:00	48
2 日目	7/6 (日)	9:00~12:00	

- 会場：ビジョンセンター横浜みなとみらい 706
(横浜市西区みなとみらい 3-6-1 みなとみらいセンタービル 7 階)
- 講師：ひろば全協理事
- 受講料：22,000 円 (税込)
- 受講対象：団体の代表、理事、サブリーダー、次世代リーダーなどでリーダーシップを身につけたいとお考えの方
- 受講要件：ひろば全協の会員の方で 2 日間受講可能な方
- 申込締切：先着順・定員になり次第締切

(8) 公開セミナー (オンライン開催)

- 日時：2025 年 6 月 1 日 (日) 13:50~16:30
- プログラム テーマ：「ウェルビーイングが ひびきあう場を 地域につくる」
 - ・行政説明 安里賀奈子さん (こども家庭庁成育局成育環境課長)
 - ・基調講演 講師：山口有紗さん (子どもの虐待防止センター 児童精神科医)
 - ・トークセッション 話し手 山口有紗さん (子どもの虐待防止センター 児童精神科医)
話し手 田中加寿子 (ひろば全協 理事)
コーディネーター 松田妙子 (ひろば全協 理事)
- ・情報交換会(16:00~16:30 は会員限定) コーディネーター：小川由美 (ひろば全協 理事)

(9) 子育てひろば総合補償制度の拡充

*引き受け保険会社：東京海上日動火災保険株式会社

子育てひろばで発生しうる事故を想定して作られた総合補償制度。任意加入であるが、安心、安全のためにも補償制度の更なる普及を目指す。また、事故申請の内容を確認し、各ひろばへの情報還元を行うなど、ひろばでの事故予防にも努める。

- 対象となる会員：「子育てひろば」もしくは類似の事業を実施されている会員の方
- 保険期間：1 年間 (2025 年 4 月 1 日午後 4 時~2026 年 4 月 1 日午後 4 時まで)
※約定履行費用保険のみ、2025 年 4 月 1 日午前 0 時~2026 年 3 月 31 日午後 12 時
- 概要 (1) 賠償責任補償制度
(2) ひろば施設内利用者傷害見舞金制度
(3) 近隣活動・移動中傷害見舞金制度
(4) ひろば職員傷害保険制度
(5) サイバーリスク保険制度 (個人情報漏えい保険)

5. 政策提言・情報提供・情報収集活動

(1) 意見書の提出

各種委員会に出席し意見書を提出すると共に、こども家庭庁に次年度予算等の要望書を提出する。

(2) 情報紙「子育てひろば」発行

●発行予定時期：vol. 31…2025 年 8 月、 vol. 32…2026 年 3 月 ●発行部数：各 1,700 部

(3) ホームページや SNS での情報発信

- 各種講座や研修セミナー等の広報と実施報告を行う。
- ホームページやInstagram等の内容を充実させ SNS のフォロワー数を増やす。
- 「各地のひろば」(会員のHPのリンク集)の更新。会員ネットワーク形成のきっかけとする。
- 国の会議に提出した意見書の公開および、国から提供された最新情報の提供。

(4) メールニュース配信

各種研修事業の案内や国の制度などの最新情報を提供。会員限定・月 1 回定期配信。

(5) 電話相談対応

会員、行政等からの問い合わせ、ひろば保険、拠点運営に関する相談対応。

(6) 新聞等メディア対応

取材対応、取材対象先の情報提供など。

(7) 自治体向け研修紹介パンフレット作成

基礎研修、応用研修、中堅者研修、地域子育て支援士二種、利用者支援事業等従事者研修、グループワーク活用講座、初任者研修、スキルアップ研修、講義型研修など、ひろば全協の研修プログラムを紹介する。

6. 委員委嘱

- ①内閣官房 こども未来戦略会議構成員 奥山千鶴子
 - ②こども家庭庁 こども家庭審議会子ども・子育て支援等分科会委員 奥山千鶴子
 - ③こども家庭庁 こども家庭審議会成育医療等分科会委員 藤井智佳子
 - ④こども家庭庁 こども家庭審議会幼児期までのこどもの育ち部会 奥山千鶴子
 - ⑤厚生労働省 地域共生社会の在り方検討会委員 松田妙子
 - ⑥健やか親子 21 推進本部幹事会委員 奥山千鶴子
 - ⑦国土交通省 社会資本整備審議会住宅地分科会臨時委員 奥山千鶴子
 - ⑧国土交通省 子育てにやさしい移動に関する協議会委員 松田妙子
 - ⑨国土交通省 バリアフリー基準に関する検討会委員 松田妙子
 - ⑩国土交通省 バリアフリー法及び関連施策のあり方に関する検討会委員 松田妙子
 - ⑪横浜市 親と子のつどいの広場事業運営団体選定委員会委員 松田妙子
 - ⑫(一社)全国食支援活動協力会 「広がれ、こども食堂の輪！」推進会議委員 廣崎祥子
- *委員会ではない形式
- ①内閣府 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム幹事会 ひろば全協として参画